



Child Family Consultant

アドバンスコース第5回



NPO法人
子育て学協会

イントロダクション



CFCを学ぶルール

1. 事前資料には目を通し、課題は行ったうえで参加する
2. 主体的に行動し、積極的に関わる態度を忘れない
3. 参加者がお互いに学ぶ姿勢を持っていることを尊ぶ
4. 時間を守る

イントロダクション



講座の中の共有・議論への取り組み方

<話す>

- ・限られた時間の中で、自分が話す配分を心がける
- ・話したくないことは無理に話さないで良い

<聞く>

- ・話をさえぎって途中で口は挟まず、最後まで聞く
- ・相手が気持ちよく話せるような聞き方を心がける
- ・違う意見や違う視点、他の人の意見を一つの意見として肯定的に受け止める

イントロダクション



本日のスライドは配布版を
ホームページ上で公開しています。

講座中はテキストに自身で
「ポイントと思うこと」「気づき」などを
積極的にメモを取ってください。

本日のタイムスケジュール



イントロダクション	9:30～ 9:40
1. 家族を脅かす出来事	9:40～11:35
2. 事後課題のロープレ	11:45～12:30
(お昼休憩60分)	
3. 子育て相談の進め方③	13:30～14:00
4. 子育て相談の進め方④	14:00～15:00
5. 子育て相談の進め方⑤	15:00～16:30
まとめ・事後課題・アンケート	

※約1時間に一回休憩があります

1. 家族を脅かす出来事

履修ゴール

様々な家族に寄り添うために相談者としての知見を広げる

○相談者としての「ありかた」を考える

○家族を脅かす出来事が子どもに与える影響を考える



1. 家族を脅かす出来事

1-1. 事前課題

相談者を理解しポジティブな動機づけを行うために参考になる図書を1～2冊読みファミリービルディングを行う上で大切だと思うことをまとめてください。
※読んだ本の共有もしたいと思いますので、書名・著者・出版社も記述ください。

■グループでディスカッション下さい。 10分間

1. 家族を脅かす出来事



1 - 2. 相談受付者の「ありがた」

① 理性的に受け止める

感情には寄り添うが個人として、CFCとしては全体を俯瞰して子どもにできることを考える

② 押し付けない

基本的には傾聴のみ
ケース例なども極力話さない

③ 時間を決める

とかく長くなりがち。話す上のルールは明確にしておく。何時までそれ以上になる時はまた時間を取りますね。(途中で中止しないために)

大人の気持ちや感情には寄り添いながら
子どもへの影響を少なくするためのアドバイスを行う



1. 家族を脅かす出来事

1 - 2. 相談受付者の「ありがた」

感情はコントロールできない

思考は変えられる。受けとめ方の変換はできる。

行動を変えることで、結果も変えることができる。

感情をきちんと表せることも大切⇒どこかで誰かに吐き出す。

感情と事実を分けて思考することが大切⇒プラスに状況を変えていく。



1. 家族を脅かす出来事

1 - 3. 家族を脅かす出来事

① 転勤

勤務先からの異動辞令は基本的には変えられないこと

- ・ ついていく選択をするか
- ・ 単身赴任の選択をするか

■ このようなケースでの寄り添い方についてグループでディスカッション下さい。 6分間



1. 家族を脅かす出来事

1 - 3. 家族を脅かす出来事

① 転勤

起こりがちなこと

マイナスの回転

対話ができていると他責になる。

- ・新しい土地で環境適応できずに「パパのせい」
- ・パパのいない生活で生活リズムの乱れ

プラスの回転

・家族で新しいチャレンジ。（住む場所には気をつける。共感できる人の近く）

- ・連絡の仕方など、会えないストレスをカバーし楽しむ。
ルールを決めておく



1. 家族を脅かす出来事

1 - 3. 家族を脅かす出来事

②家族の病気（親）

親の病気に子どもとしてどのような関わり方をするかは親との関係性や、育ってきた価値観などが影響します。価値観の違いを感じる時です。

- ・自分の親のケース
- ・パートナーの親のケース

■このようなケースでの寄り添い方についてグループでディスカッション下さい。 6分間

1. 家族を脅かす出来事

1 - 3. 家族を脅かす出来事

②家族の病気（親）

起こりがちなこと

マイナスの回転

- ・ 対応の仕方、親との関係、価値観の違いなどが見える

プラスの回転

- ・ 相手の親には自分の親と同じようにする
- ・ 子どもも不安定になりがち。←原因が分かっていることなのであまり過度には心配しない



1. 家族を脅かす出来事

1 - 3. 家族を脅かす出来事

③家族の病気（パートナー）

パートナーの病気は家庭にとって大きな負担と影響を与えます。

■このようなケースでの寄り添い方について
グループでディスカッション下さい。 6分間

1. 家族を脅かす出来事

1 - 3. 家族を脅かす出来事

③家族の病気（パートナー）

起こりがちなこと

マイナスの回転

- ・ どうしていいか分からなくなる←整理する意味でも話を聞く

プラスの回転

- ・ 子どもにも不安は伝わる。子どもとのスキンシップを増やす。一緒にいる時間が少なくなる場合にはきちんと伝える。



(休憩10分)



1. 家族を脅かす出来事

1 - 3. 家族を脅かす出来事

④ 家族の病気（子ども）

子どもの病気は親にとって最大の事件です。

- ・ 親への関わり
- ・ 子どもへの対応

■ このようなケースでの寄り添い方について
グループでディスカッション下さい。 6分間

1. 家族を脅かす出来事

1 - 3. 家族を脅かす出来事

④ 家族の病気（子ども）

起こりがちなこと

マイナスの回転

ママは子どもと同質化。←パパが冷静になり支える。

25%の確率。。そうだったらどうしよう。。

プラスの回転

胆力が鍛えられる時。何かあった時を恐れるより「何があっても自分が助ける」その覚悟。



1. 家族を脅かす出来事

1 - 3. 家族を脅かす出来事

⑤お金のトラブル（失業・倒産）
家族の生活に影響を与え、相談できる人の少ないトラブルでもあります。

■このようなケースでの寄り添い方について
グループでディスカッション下さい。 6分間

1. 家族を脅かす出来事

1 - 3. 家族を脅かす出来事

⑤お金のトラブル（失業・倒産）

起こりがちなこと

マイナスの回転

話せる人が少ないこと。←一緒に悲しみ⇒怒り⇒後悔⇒受容。
を伴走する。「何かあったら教えてね」状況の変化を教えてもらう。

プラスの回転

家族の結束が必要な時期。子どもに不安を与えないように注意する



1. 家族を脅かす出来事

1 - 3. 家族を脅かす出来事

⑥夫婦のトラブル（離婚の危機）

身内の間でのトラブルはとかく感情的になりがちです。

■このようなケースでの寄り添い方についてグループでディスカッション下さい。 6分間

1. 家族を脅かす出来事

1 - 3. 家族を脅かす出来事

⑥夫婦のトラブル（離婚の危機）

起こりがちなこと

マイナスの回転

感情的にぶつかる。←期間を取る。その間に考え納得して答えを出す

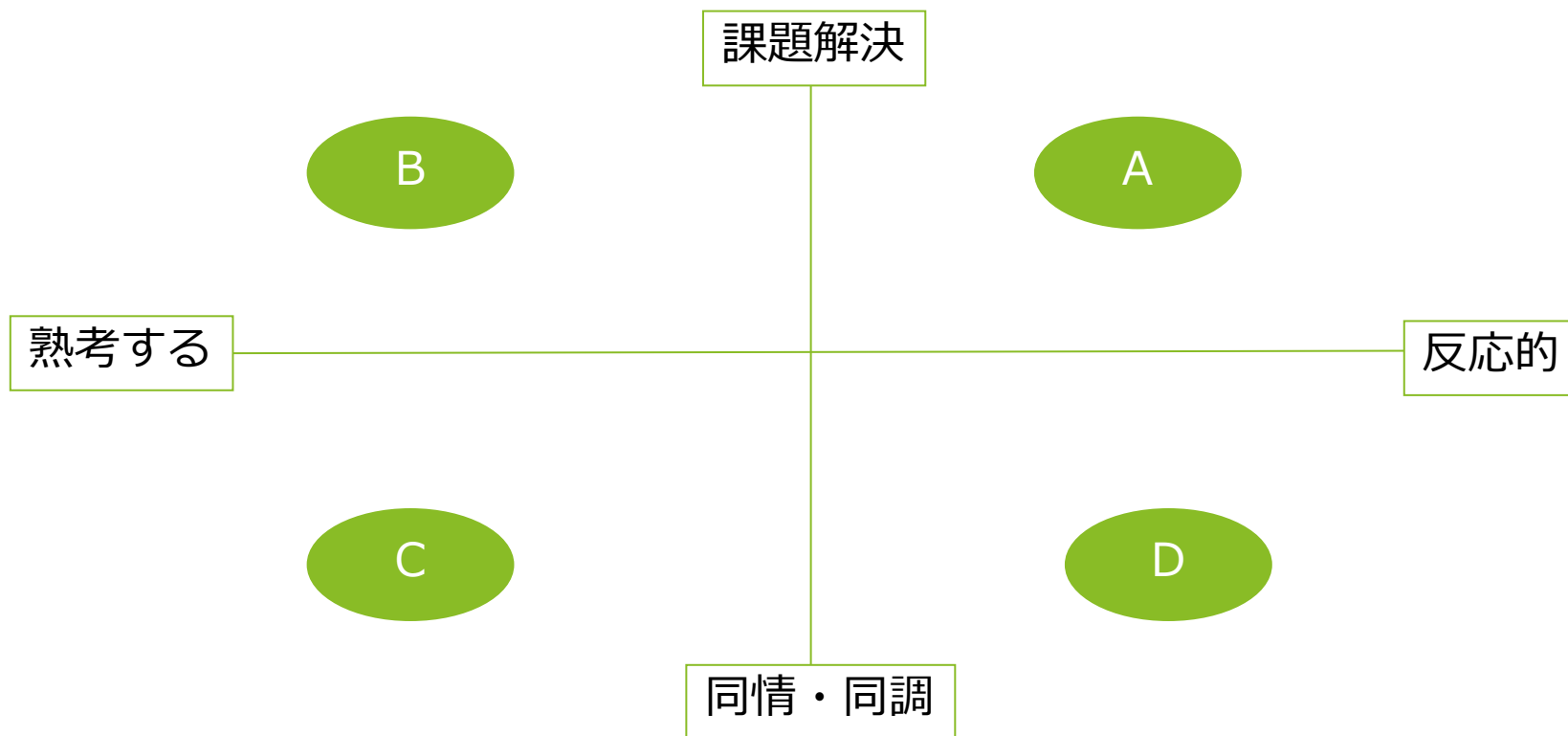
プラスの回転

- ・不安定な時だからこそ食事を整える。
- ・心の安定の時間を取る
- ・子ども前で相手の悪口は言わない

1. 家族を脅かす出来事

1-4. トラブル相談への対峙

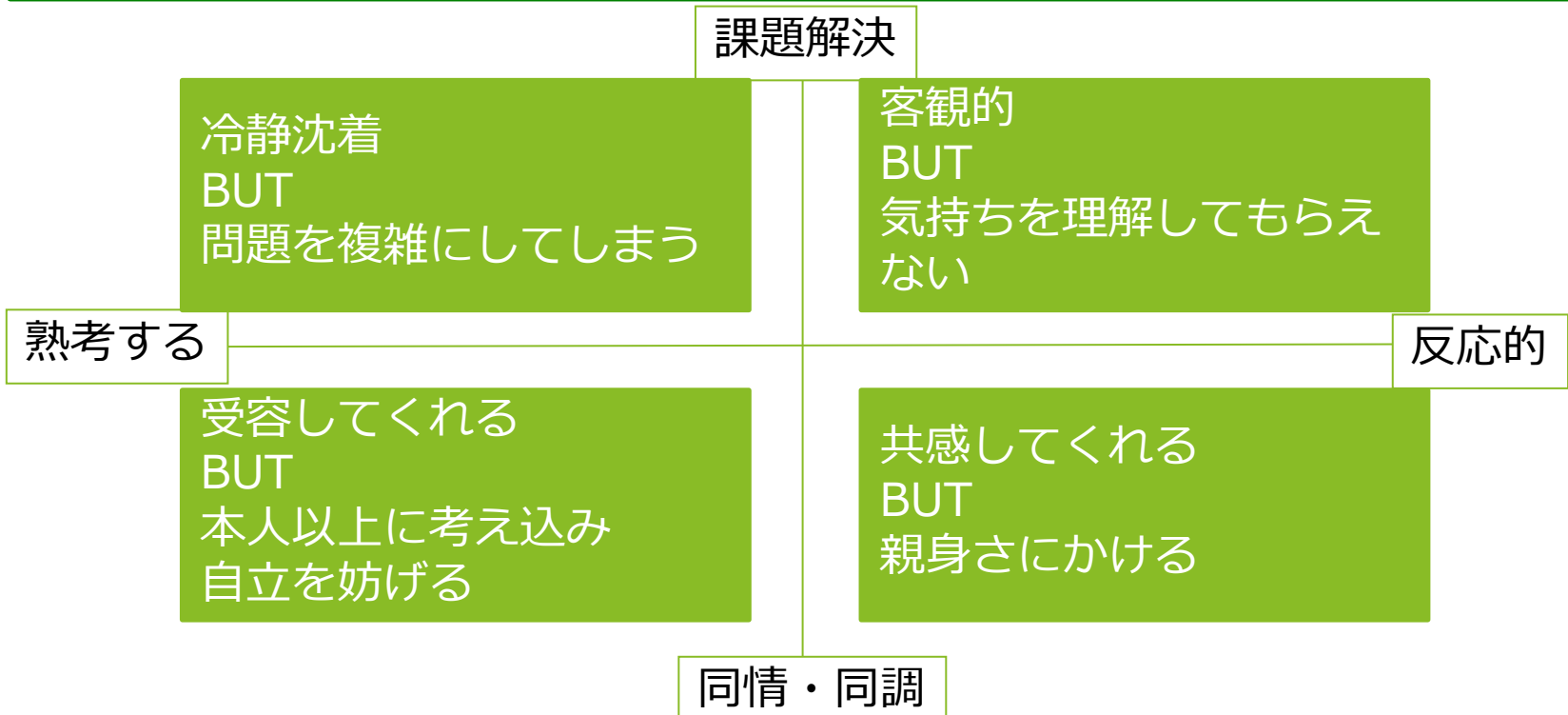
自分のトラブルへの対応のクセを知る



1. 家族を脅かす出来事

1-4. トラブル相談への対峙

基本
気持ちへの理解（共感的なコミュニケーション）⇒ 課題解決



いい悪いではなく、自分の強み・弱みを理解しておく

本日のタイムスケジュール



イントロダクション	9:30～ 9:40
1. 家族を脅かす出来事	9:40～11:35
2. 事後課題のロープレ	11:45～12:30
(お昼休憩60分)	
3. 子育て相談の進め方③	13:30～14:00
4. 子育て相談の進め方④	14:00～15:00
5. 子育て相談の進め方⑤	15:00～16:30
まとめ・事後課題・アンケート	

※約1時間に一回休憩があります

2. 事後課題

事後課題

次回5回目では「アイスブレイク」の説明部分についてロープレを行います。以下の流れについてご自身の言葉で話せるように練習をしてきてください。

「アイスブレイク」

- 1、自己紹介（※お一人に1枚ずつ名刺を渡す）
- 2、来訪のお礼
- 3、本人情報・家族情報を拝見し、お名前の確認
- 4、相談者の状況を配慮しながら緊張をとる言葉、話題
- 5、子育て相談の流れ、本日の流れ、相談時間の確認
※事前に流れと所要時間を伝えると相談者は安心できます。
また、私たちがどんな風に関わっていくかも伝える
- 6、相談目的の確認。相談目的以外の不安を解消。

2. 事後課題

2-1. ロールプレイング

インストラクション

あなたは、CFCとして相談を担当することになりました。
そんなある日次のA～Cの相談者が来訪されました。

やり方

3人1組になり、CFC、母親、父親役を1回ずつ担当します。どの順番でその役になるかを決めてください。ここでは《アイスブレイク》のシーンのみを行います。

○CFC役＝担当するケースの情報を読み、アイスブレイクのシーンを想定しコミュニケーションをしてみてください。

○父親役・母親役＝設定シートを読み、対応してください。
時間管理もお願いします。

1人のロープレが終了したら振り返りをします。

まず、CFC役が感想を述べた後、両親役が「両親役をして気がついたこと」
「CFC役へのアドバイス」を振り返りしてください。

※上記を、準備2分 ロープレ5分、振り返り3分で繰り返します。



(お昼休憩60分)

本日のタイムスケジュール



イントロダクション	9:30～ 9:40
1. 家族を脅かす出来事	9:40～11:35
2. 事後課題のロープレ	11:45～12:30
(お昼休憩60分)	
3. 子育て相談の進め方③	13:30～14:00
4. 子育て相談の進め方④	14:00～15:00
5. 子育て相談の進め方⑤	15:00～16:30
まとめ・事後課題・アンケート	

※約1時間に一回休憩があります

3. 子育て相談の進め方③



履修ゴール

子育てのための家族のルールづくりを支援する

○子育てのためのルールづくりについて理解する

○夫婦で取り組む支援について理解する



3. 子育て相談の進め方③

3-1. 2回目の面談の進め方

シーン① ご挨拶（アイスブレイク）

シーン② 前回決めた取り組みの振り返り

シーン③ 宿題の確認①家族の自律ルール②最終責任者

シーン④ 子どもの徳性の共有

シーン⑤ 子どもの課題設定

シーン⑥ 次回に向けての取り組み確認（クロージング）



60分



3. 子育て相談の進め方③

3-2. 取組みの振り返り

■ 振り返りの目的

できたかできないかをチェックする × できたことを認める ○
 オープンに話せる関係性を築くことが目的

【重点ポイント】

最終責任者	教育について()	レジャーについて()
今月の具体的な取り組み		
取組み①		
取組み②		
取組み③		

答えやすい質問をする。クローズドクエッションから入る
 「やってみてどうでしたか？」 ×
 「やってみて楽しかったですか？」 ○

できたことを承認しながら AND Yesで展開を図る
 「週末には公園でボール遊びが出来たんですね。○○ちゃんどんな感じでしたか？」 「こんなこともすると面白そうですね」
 「今まで気が付いてなかった新たな発見とかありましたか？」
 「それは楽しい発見でしたね！」 などポジティブに承認する
「疲れませんでしたか？」等ネガティブワードが入る言葉を使わずに話す

まずは書けたことを承認
 「できてないことをきちんと書けることは素晴らしいんですよ」
 問いかけで自分でできる案を考えてもらう
 「どうしたらもっとやりやすいですか？」
 提案する時は
 「私はこうしたらと思いますがどう思いますか？」

日 子どもの様子Memo ※気になること・心配なこと



3. 子育て相談の進め方③

3-3. 宿題の確認

■ 宿題確認の目的

① 家族の自律ルール

② 最終責任者の決定

何を決めたか、くどのように決めたか が大切
プロセスを承認し認める意識で聞かせてもらう

【重点ポイント】

家		ファミリーレポート		年	月	Vol.
【家族のルール】			【目指す家族】			
...			【子育てのための課題設定】			
最終責任者	教育について()	レジャーについて()	その他	について ()		
今日やるべきこと			進捗の振り返り			

答えやすい質問をする クローズドクエッションから入る

「スムーズに決まりましたか？」○

それぞれの責任者になった理由を聞く 担当になった方に聞く

肯定的な受け止め方

・その責任者として、これからどんなことに取り組んで行きたいかを聞く

受動的な受け止め方

・納得感が薄い⇒これを機会に頑張ってもらうための言葉かけ

「この役割は家族の中で重要な役割なんですよ。全部を1人でやらなくてもいいので、情報集めなどは、

○○も手伝ってあげてくださいね」

・何をするのかイメージできていない⇒具体的に何をすればいいのかを考えてもらう

「次の長いお休みは夏休みですね。ご両親ともお休みが取れそうですか？そこで計画を立ててみましょう！」

3. 子育て相談の進め方③

3-4. 子どもの徳性の共有

■ 徳性共有の目的

子どもの良い所をたくさん目で見えて発見する。
他の人が気が付いていないことを発見できたことを褒め、動機づけする。
スタンスは「伸ばしたいものを発見する」

【重点ポイント】

子どもの<徳性>



【ワーク】
子どもの徳性を理解する
お子さんはどんな徳性がありますか？
マイナス要素はポジティブに言い換えてみましょう。

(マイナス要素は再度一で書き換える)

身体的徳性	◎◎◎◎◎
精神的徳性	◎◎◎◎◎
思考的徳性	◎◎◎◎◎
人間関係の徳性	◎◎◎◎◎
行動的徳性	◎◎◎◎◎
遊びの徳性	◎◎◎◎◎
★特にプラスに作用するとと思われる徳性	◎◎◎◎◎

2018/12/1

07

共通とGapの発見を楽しんでもらう

それぞれの徳性について、共通点は改めて認識
GAPについては、どんな事(事実)を見てそう考えるかを聞き、間違っている・違うという違和感を残さないように
「こんな面も持たれてるんですね～」

マイナス点は必ずプラスの言葉に置き換える

「××ということは ○○という事でもあるんですね」
慣れてくると「ポジティブに直してみませんか」と問いかけに変えていく

子どもの<基盤>



【ワーク】
子どものアツのパイプ
お子さんのイキがどんな状態ですか？
現在のイキの項目に入りますか？どんな人ですか？その人の関わり方にはどんな特徴がありますか？現在の状況を振り返って見てください。



2018/12/1

作成

CFCの観点

ワークショップなどで把握した子どものプラスに働く点のみフィードバックします。

気になる点は一般的な取り組み(しつけ・遊び・絵本の時間等)などの提案の中で伸ばせるように提案します。



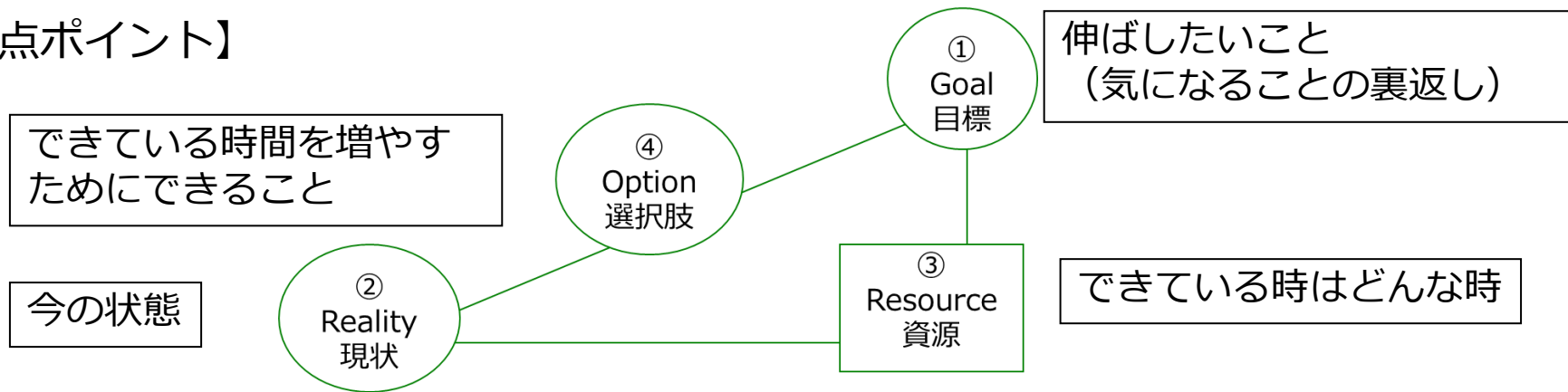
3. 子育て相談の進め方③

3-5. 子どもの課題設定

■ 課題設定の目的

子どもの徳性に合わせた「伸ばしたいこと」を共有する
能動的に伸ばすための作戦会議をする

【重点ポイント】



留意点 = 絶対失敗をさせない

- ① 生活の中で一番ゆとりのある時間に取り込む
- ② できることから取り組む。親が苦手や嫌いなものを入れない
- ③ 回数を少なく (週1回) 毎日などはやめる



3. 子育て相談の進め方③

3-6. 次回に向けた課題設定

■ 次回に向けた課題設定の目的

2回目相談の最後の場面、帰宅した後「どうするの?」のという状態にならないように今後のスケジュールを確認する。

【重点ポイント】

家 ファミリーレポート		年 月 Vol.
【家族のルール】		【目指す家族】
.		【子育てのための課題設定】
最終責任者	教育について () レジャーについて () その他 ()	
進捗の振り返り		
取組み①		
取組み②		
取組み③		
取組み④		
取組み⑤		
月 日	子どもの様子Memo ※子どもの成長・変化続しかったこと	月 日
		子どもの様子Memo ※気になること・心配なこと
その他気になること		
自分の<基盤>		自分の<基盤>

課題設定について

今日決めてきた流れを振り返る
「お子さんの徳性を見て、このあたりの行動をもっと伸ばしてあげたい」と決めましたね

取組み内容

「是非、お互いが上手くできるようにサポートしてあげてくださいね」

宿題

「育ち合う大人として、家族の中でご夫婦の中でも大切にしたい価値観や苦手な事を共有できるとチームとして強くなります。苦手な事を共有しておくためにもご自身の7つのパイプについて記入してきてください。お互いに気持ちよく生活するために大人も自分の好きなことをする時間、子どもに背中を見せている大人として改善したい点などを考えて来てくださいね」

【ワーク】

自分の7つのパイプを理解する
あなたのパイプはどんな状態ですか?
どこが補う必要があればそれをどのように補うかを考えてください

【ワーク】

「自分」の自律ルールを考え決めよう。
自分が気持ちよくあるために大切にしたいことを改めて振り返ってみてください

<自分らしさ=心地良しこと、大切なこと>を自分で認識、大切にす

<苦手なこと、それについて自分なりに向き合い解決したいと思っていること>

4. 子育て相談の進め方④



履修ゴール

子育てを通し大人も育つ「育ち合う家族づくり」を支援する

○子どもの課題への取り組み支援について理解する

○大人の育ち合いの支援について理解する



4. 子育て相談の進め方④

4-1. 3回目の面談の進め方

シーン① ご挨拶（アイスブレイク）

シーン② 前回決めた取り組みの振り返り

シーン③ 夫婦の7つのパイプを理解する

シーン④ 大人の自律ルールを整える

シーン⑤ 次回に向けての取り組み確認（クロージング）



60分

4. 子育て相談の進め方④

4-2. 取組みの振り返り

■ 振り返りの目的

3回目の振り返りは「作戦会議」です。
できたこと、できなかったことをきちんと振り返ります。

【重点ポイント】

最終責任者		【子育てのための課題設定】	
教育について()	レジャーについて()	その他	について()
今月の具体的な取組み		進捗の振り返り	
取組み①			
取組み②			
取組み③			
取組み④			
取組み⑤			
月 日	子どもの様子Memo	月 日	子どもの様子Memo

できたことを確認する

- できたことで子どもにどんな変化があったかを聞く
 - 更に発展させるためにできることを一緒に考える。
- CFCとして、「こんなことをやるのも良いと思いますが、どうおもいますか？」の姿勢で提案する

※認めて欲しい

そんな思いから、課題設定に関係ないことなどを記入してくる人もいます。そこも承認しながら、「決めたこと」への振り返りに注力します。

できなかったこと・難しかったこと

本来はどうしたいという理想の姿があったから「できない」「難しい」と感じる

「どんな風にしたいと思われていたか？」
「それを行うためにはどうしたらいいか？」
を対話して行きます。

※目指しているGoalに向かうには、やってみないと分からないことが当たり前、1歩踏み出せたことで、気づきが生まれ先に進めるので、そこを一番大切にします。

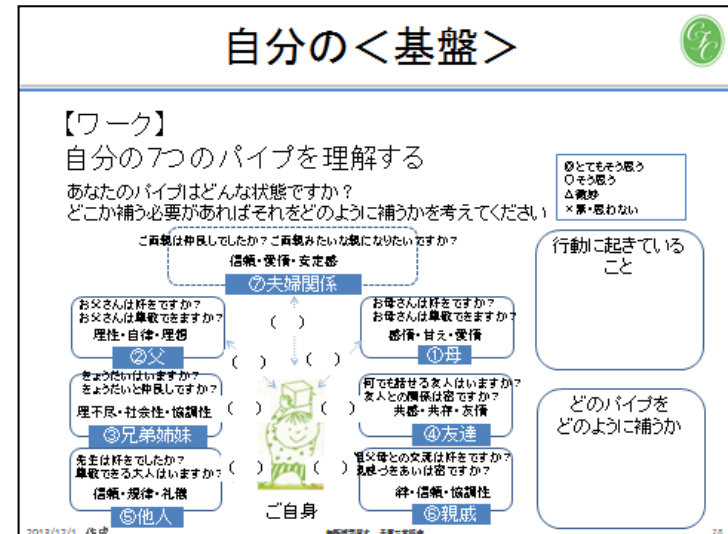
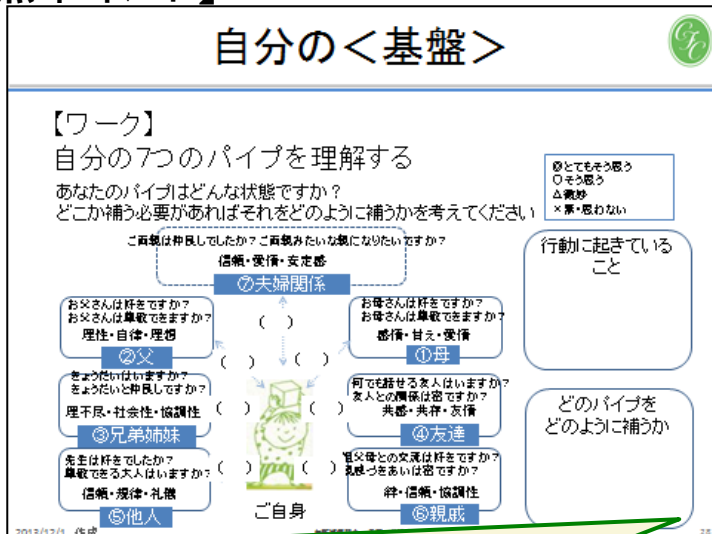
4. 子育て相談の進め方④

4-3. 夫婦の7つのパイプを理解する

■夫婦の7つのパイプ理解の目的

対話をする家族になる上で、ストレスになる価値観の違いについてお互いの理解を深める

【重点ポイント】

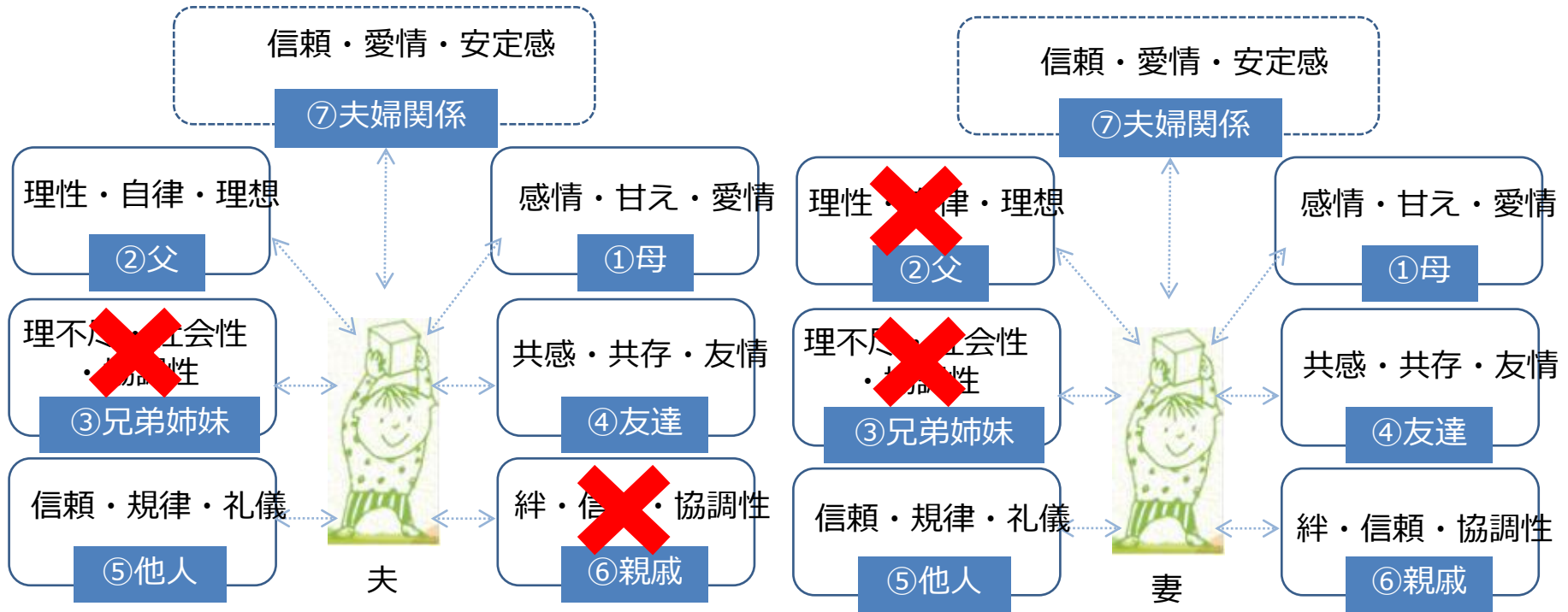


自己開示の高い方から聞く

「やってみてどうでしたか？」などの問いに、答えてくれた方から聞いていく。＝話をしたい方。パートナーの気づきを聞いてどう思ったかの感想を聞く。

4. 子育て相談の進め方④

【重点ポイント】



お互いを補いあえるよう7つのパイプを使い獲得できていないものを知る



4. 子育て相談の進め方④

欠けているものをお互いに補える場合

例) ママは父親とのパイプが良く、パパが父親とのパイプが良くない。

現象：ママに対して依存的、何でも決めて欲しい。

獲得方法：子どもへの関わりをキーにして、子どもの徳性を見て、未来の理想と一緒に考えることで獲得する

理性・自律・理想

同じものが欠けている場合

例) お互いに理性の欠如。(似た者同士で結婚することもある)

現象：けんかが多く、言葉が感情的で解決策にいたらない。

獲得方法：理想的な姿を学ぶ機会を得る

理性・自律・理想

欠けているものをお互いに補える場合

例) ママは母親とのパイプが良くない
パパが母親との関係が良い

現象：自分のことを自分でできないパパにママが不満を持つ

獲得方法：甘えられる←自分に無い物を補ってくれる人と受容し獲得する

感情・甘え・愛情

同じものが欠けている場合

例) お互いに甘えの欠如。(似た者同士で結婚することもある)

現象：お互いの会話がなくなる。家庭内で孤立する。

獲得方法：理想的な姿を学び意識して獲得する

感情・甘え・愛情

お互いを補いあえるよう7つのパイプを使い獲得できていないものを知る



(休憩10分)

4. 子育て相談の進め方④

4-4. 大人の自律ルールを整える

■ 振り返りの目的

大人も自分らしく生きることが、子どもに良い影響を与える
大人が自分らしく生活するための支援をする

【重点ポイント】

自分の<基盤>

【ワーク】
「自分」の自律ルールを考え決めましょう。
自分が気持ちよくあるために大切にしたいことを改めて振り返ってみてください

<自分らしさ=心地良くと、大切なこと>を自分で認識し大切にす>

<苦手なこと、それについて自分なりに向き合い解決したいと思っていること>

2019/12/3 作成

自己開示の高い方から聞く

快動の取り組み

- ①本人のやりたい動機から出たものか
- ②家族に負担のかからないものになっているか
- ③実現のめどが立っているか

自分の<基盤>

【ワーク】
「自分」の自律ルールを考え決めましょう。
自分が気持ちよくあるために大切にしたいことを改めて振り返ってみてください

<自分らしさ=心地良くと、大切なこと>を自分で認識し大切にす>

<苦手なこと、それについて自分なりに向き合い解決したいと思っていること>

2019/12/3 作成

自律の取り組み

- ①生活の中で一番ゆとりのある時間に取り込む
- ②できることから取り組む。
- ③回数を少なく（週1回、月1回） 毎日などは辞める

4. 子育て相談の進め方④

4 - 5. 次回に向けての取り組み確認

■ 次回に向けた宿題設定の目的

3回目相談の最後の場面、帰宅した後「どうするの？」のという状態にならないように今後のスケジュールを確認する。

【重点ポイント】

家		ファミリーレポート		年	月	Vol.
【家族のルール】			【目指す家族】			
			【子育てのための課題設定】			
最終 更新	教育について()	レジャーについて()	その他	について ()		
今月の具体的な取り組み			進捗の振り返り			
取組み①						
取組み②						
取組み③						
取組み④						
取組み⑤						
月	日	子どもの様子Memo ※子どもの成長・変化嬉しかったこと	月	日	子どもの様子Memo ※気になること・心配なこと	
その他気になること						

前回までのものを追記

新たに追加されたものを記入

4. 子育て相談の進め方④

4-6. 4回目以降の面談の進め方

シーン① ご挨拶（アイスブレイク）

シーン② 子どもの課題の取り組みの振り返り

シーン③ 大人の自律ルールについての振り返り

シーン④ 次回に向けての取り組み確認（クロージング）



60分

回を重ねると2人からやりたいことが出てくるようになります。
やりたいことが盛りだくさんになりすぎないように、
また子どもに良い影響が与えられるように
CFCの知識を活かし支援します

本日のタイムスケジュール



イントロダクション	9:30～ 9:40
1. 家族を脅かす出来事	9:40～11:35
2. 事後課題のロープレ	11:45～12:30
(お昼休憩60分)	
3. 子育て相談の進め方③	13:30～14:00
4. 子育て相談の進め方④	14:00～15:00
5. 子育て相談の進め方⑤	15:00～16:30
まとめ・事後課題・アンケート	

※約1時間に一回休憩があります

5. 子育て相談の進め方⑤



5-1. 1歩進んだ子育て面談〈ファミメーター〉 を利用した子育て面談

社会や環境の変化に関わらず、子どもたちの
健やかな成長を育むために、ホームドクターのような、**家族に寄り添い、
親子や家族の成長**を支える、人材のネットワークにしたい

多くの家族のファミリービルディング
を支援するためにツールを考えました。



1家に1人のCFC



5. 子育て相談の進め方⑤

5-2. 家族の環境設定

● アンケートを用いた子育て面談

ファミメーター

子育て面談に合わせて皆様のご家族の状況とお子様の状態を聞かせていただきたいと思います。記入をお願いします。
家族は結婚したから、子どもが生まれたからできるものではなく、参加するみなさんがお互いを大切にしながら創るもの。記入していただいた内容を元にチャイルド・ファミリーコンサルタントと子育ての作戦会議に伴走します。

*必須

無題のセクション

無題のセクション

1. お子さんの氏名を入力下さい。*

2. 家族それぞれの好きなこと（好きな行動や遊びや趣味）はどんなことですか？*

3. それぞれの好きなことができる時間は確保できていますか？*

複数回答可

当てはまるものをすべて選択してください。

- 全員できている
- パパができていない
- ママができていない
- 子どもができていない
- その他: _____

4. 家族には自分たちのダメな部分、困った部分もオープンにして相談できる人はいますか？*

1つだけマークしてください。

- 複数いる
- いる
- 話せることは限られるがいる
- いない

10. B: 「親戚づきあい」のある家族はどのくらいありますか？（親戚づきあい：直接会う以外の電話やメールも含む）*

1つだけマークしてください。

- たくさんある
- ある
- ない

11. 上記Bのうち交流する頻度はどのくらいですか？（「ない」と回答した方以外）*

1つだけマークしてください。

- よく交流する
- 定期的に交流する
- あまり交流しない

12. 上記Bの親戚づきあいは楽しいですか？（「ない」と回答した方以外）*

1つだけマークしてください。

- とても楽しい
- まあまあ楽しい
- あまり楽しくない（義務感で参加している）

13. あなたの家族は家族の中で、生活のリズムやルールを決めて、それを守ろうとしていますか？*

1つだけマークしてください。

- かなりできている
- できている
- あまりできていない
- できていない

14. あなたの家族は家族の中で良いことも悪いこともオープンに話す習慣はありますか？*

1つだけマークしてください。

- とてもある
- ある
- あまりない
- ない

15. あなたの家族は家族のそれぞれのやりたいことを認めていますか？*

1つだけマークしてください。

- かなりできている
- できている
- あまりできていない
- できていない

16. あなたの家族は家族の中でそれぞれが自分の役割があることを意識していますか？*

1つだけマークしてください。

- とでもしている
- している
- あまりしていない
- していない

17. あなたの家族は家族の中でお互いを思いやる言葉を言葉にして伝える習慣はありますか？*

1つだけマークしてください。

- とでもある
- ある
- あまりない
- ない

18. あなたの家族は自分の未来や家族の未来の話をしますか？*

1つだけマークしてください。

- よくする
- する
- あまりしない
- しない

19. あなたの家族はお互いが側にいてくれることを喜び感謝していますか？*

1つだけマークしてください。

- とてもそう思う
- そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない



5. 子育て相談の進め方⑤

5-2. 家族の環境設定

お子様についてお聞きします。

20. お子様の生年月日・性別・ご兄弟姉妹の有無をご記入ください。*
- _____
21. ご両親のお名前・年齢をお聞かせください。*
- _____
22. お子様の徳性 ●良いと思うこと ●ここは改善していきたいと思うことを教えてください。*
- _____
23. 家庭のしつけで気をつけていることがあれば教えてください。
- _____
- _____
- _____
- _____
24. お子様が好き遊びや絵本があれば教えてください。
- _____
25. 今気になられている自律の課題はありますか？（母子分離、食事、トイレ、衣服の着脱等）ある場合のみで構いません。
- _____
26. ご兄弟姉妹とのコミュニケーションについてお聞きします。お子さん間のコミュニケーションの状況はいかがですか？いらっしゃる方だけで構いません。
1つだけマークしてください。
- よく取れている
- 取れている
- 取ることが少ない

27. 新しい集団との関わりかたについてお聞きします。お子様の関わりかたはいかがですか？*
- 1つだけマークしてください。
- すぐに溶け込める
- 少し時間がかかる
- 時間がかかる
- その他: _____

28. よく遊ぶ相手は誰ですか？（複数回答可能）*
- 当てはまるものをすべて選択してください。
- 母
- 父
- 祖父母
- 兄弟姉妹
- 友達
- その他: _____

お子様を取り巻く人間関係についてお聞きします。

29. 子育てについてご夫婦間でのコミュニケーションは取れていますか？*
- 1つだけマークしてください。
- とでも取れている
- 取れている
- あまり取れていない
- 取れていない
30. お母様と日常どのような関わり方をしているかを教えてください。よく一緒にすること。楽しめること。うまくいかないこと。（いらっしゃらない場合はその旨お知らせください）*
- _____
31. お父様と日常どのような関わり方をしているかを教えてください。よく一緒にすること。楽しめること。上手くいかないこと。（いらっしゃらない場合はその旨お知らせください）*
- _____

32. 子育て面談で相談したいこと、話してみたいことがあればご記入ください。
- _____



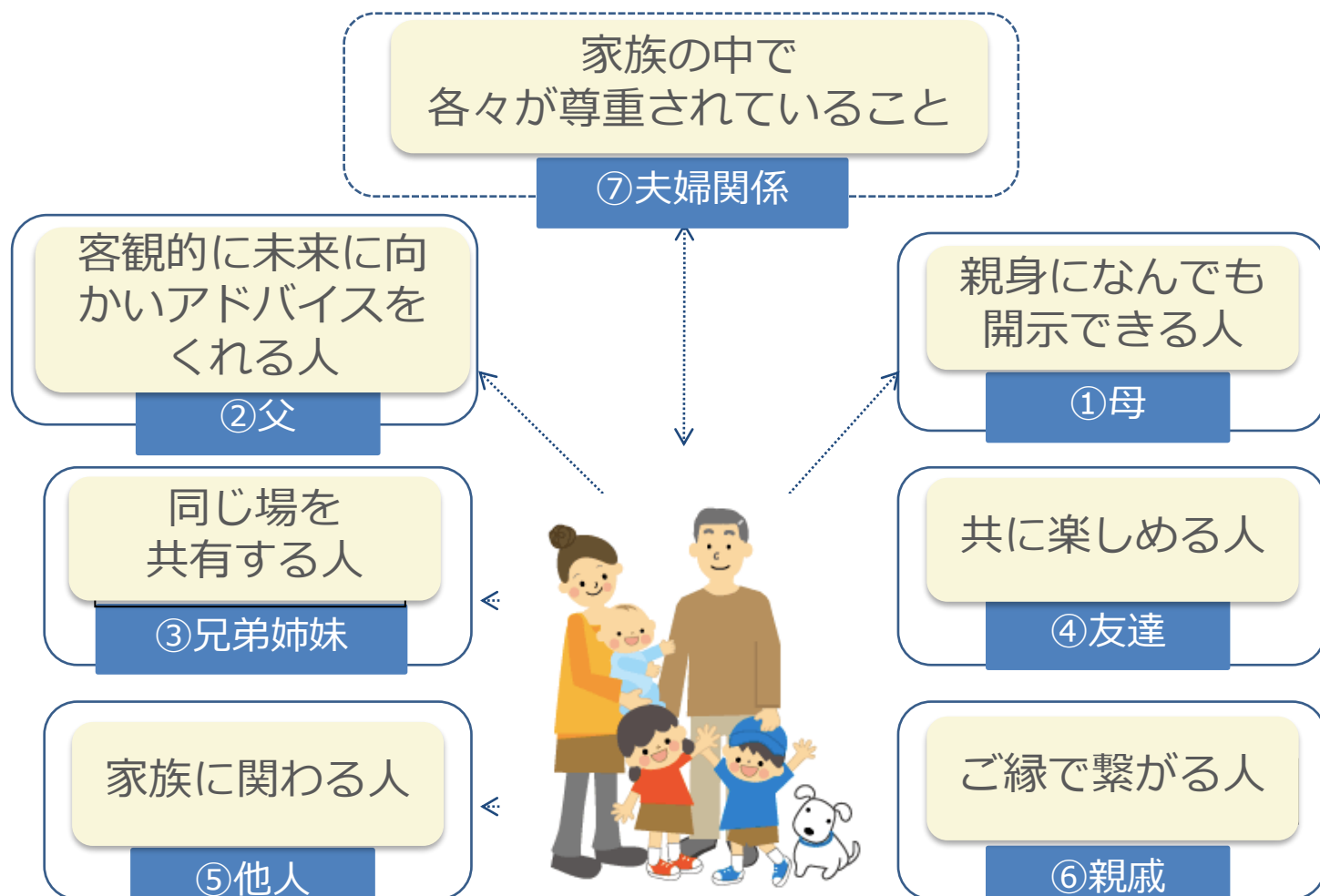
5. 子育て相談の進め方⑤

● 家族の7つのパイプ

	コメント
家族それぞれの好きなこと（好きな行動や遊びや趣味）はどんなことですか？	
それぞれの好きなこと（好きな行動や遊びや趣味）ができる時間は確保できていますか？（夫婦のパイプの役割）	◎よくできている ○時々できている ▲滅多にできない ×全くできない
あなたの家族には自分たちのダメな部分、困った部分もオープンにして相談できる人はいますか？（母親のパイプの役割）	◎たくさんいる ○少ないがいる ▲ほとんどいない ×いない
あなたの家族について、客観的アドバイスや助言をしてくれる人はいますか？（父親のパイプの役割）	◎たくさんいる ○少ないがいる ▲ほとんどいない ×いない
子どもが所属する組織（保育園、幼稚園、学校、習い事など）に家族で関わることはありますか？（兄弟のパイプの役割）	◎よくある ○ある ▲ほとんどない ×ない
上記の組織とは関わるのは楽しいですか？（「参加しない」と回答した方以外）	○楽しい ▲疲れる
家族ぐるみで遊びや時間を共有する仲間いますか？（友達のパイプの役割）	◎たくさんいる ○少ないがいる ▲ほとんどいない ×いない
家族全員の成長を知っていてくれる知人・友人はいますか？（知人のパイプの役割）	◎たくさんいる ○少ないがいる ▲ほとんどいない ×いない
「親戚づきあい」のある家族はいますか？（親戚づきあい：親戚・それに準ずる人と直接会う以外の電話やメールなどの交流も含む）（親戚のパイプの役割）	◎たくさんいる ○少ないがいる ▲ほとんどいない ×いない
上記Bの親戚づきあいは楽しいですか？（「ない」と回答した方以外）	○楽しい ▲疲れる

5. 子育て相談の進め方⑤

● 家族の7つのパイプ



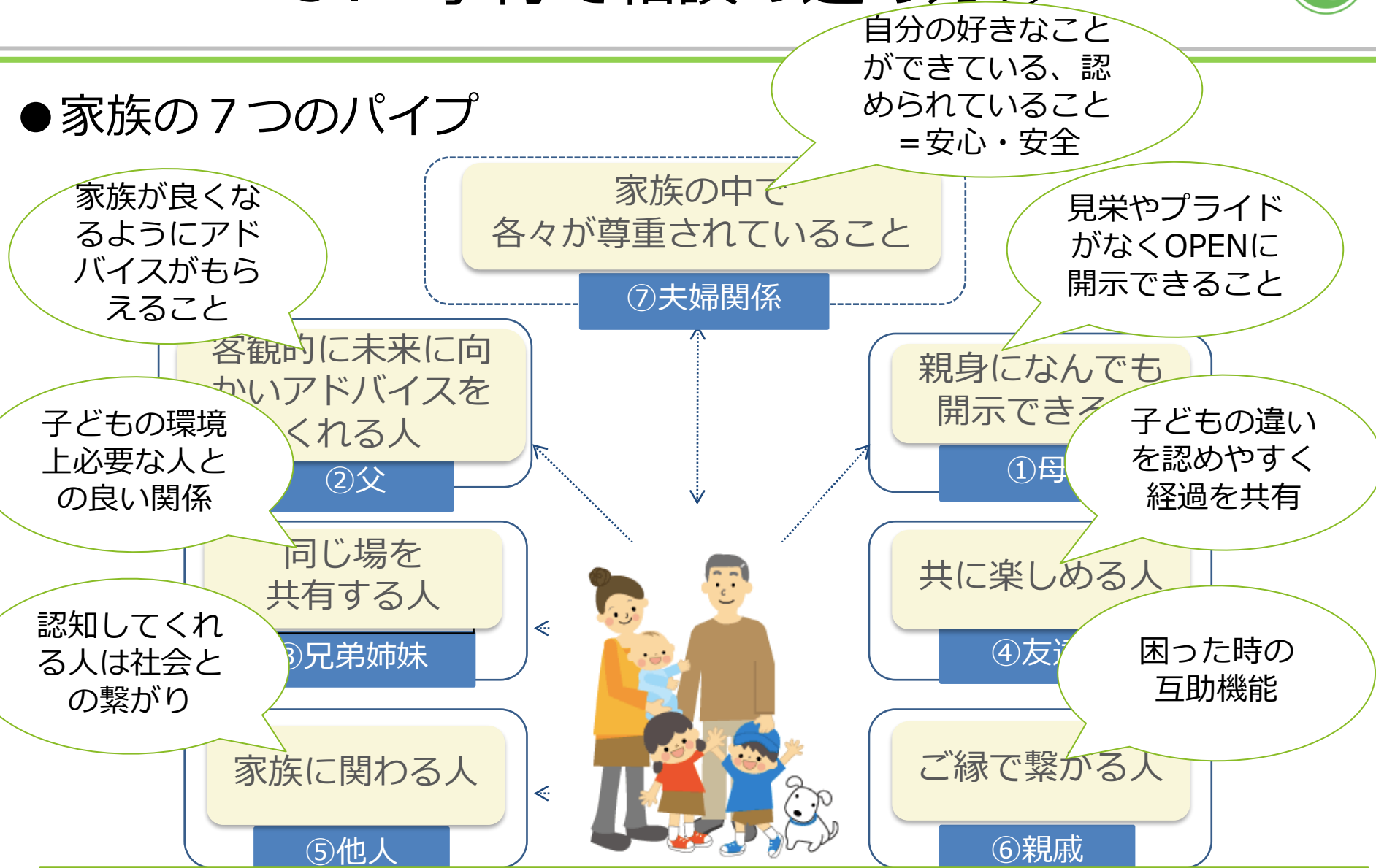
家族を取り巻く人的環境

様々な出来事が起きる中で、家族だけで孤立せずに子育てができることが大切



5. 子育て相談の進め方⑤

● 家族の7つのパイプ



家族を取り巻く人的環境

様々な出来事が起きる中で、家族だけで孤立せずに子育てができることが大切

5. 子育て相談の進め方⑤



● 家族の7つのパイプ

コメント

好きなことをすることができていることで、尊重が保たれ安定した状態が作れます。子育て期は短い時間、頻度は少なくなりがちですが、定期的な時間を作る意識を持つことが好ましいです。

家族のことは中々話にくいこともありますが、見栄やプライドなどに拘らず話すことができること。また、その関係ができている人がいることで、抱え込まずに済む。ストレスの軽減になり問題が深刻化しなくなります。

少しおせっかいであっても、家族がよくなることに関わろうとしてくれる人がいることで、客観的に家族を考えファミリービルディングできます。

子どもの環境上必要な人たちと関係を築き良い状態が築けていることは、子どもが所属している社会の中で育つための環境整備になります。

家族ぐるみで子どもも交え育ち合う仲間がいることで子どもの個性や違いを認めやすくなったり、子どもの頃から経年での自分や家族の成長を知ってくれている人がいることは安心出来る場としても機能します。

近所の人、よく行くお店の人、子どもの名前を覚えてくれ年賀状で子どもの成長を楽しみにしてくれる人、深いつながりでなくても認知してしてくれる人がいることは家族が孤独に感じずに、社会から認められていることにつながります。

いざとなった時に互助の作用が働く良好な親戚関係があることは所属がある安心感と、心強さがあります。

5. 子育て相談の進め方⑤



● 家族の自律ルール

	コメント
あなたの家族は家族の中で、生活のリズムやルールを決めて、それを守ろうとしていますか？	◎とてもしている ○している ▲ほとんどない ✕ない
あなたの家族は家族の中で良いことも悪いこともオープンに話す習慣はありますか？	◎とてもしている ○している ▲ほとんどない ✕ない
あなたの家族は家族のそれぞれのやりたいことを認めていますか？	◎とてもしている ○している ▲ほとんどない ✕ない
あなたの家族は家族の中でそれぞれが自分の役割があることを意識していますか？	◎とてもしている ○している ▲ほとんどない ✕ない
あなたの家族は家族の中でお互いを思いやる言葉を言葉にしていますか？	◎とてもしている ○している ▲ほとんどない ✕ない
あなたの家族は自分の未来や家族の未来の話をしますか？	◎とてもしている ○している ▲ほとんどない ✕ない
あなたの家族はお互いが側にいてくれることを喜び感謝していますか？	◎とてもしている ○している ▲ほとんどない ✕ない



5. 子育て相談の進め方⑤

● 家族の自律ルール

	コメント
あなたの家族は家族の中で最も大切な人を選んでいて、その人から愛を受けていますか？	◎とてもしている ○している ▲ほとんどない ✕ない
あなたの家族は家族の中で良いことも悪いこともオープンに話していますか？	◎とてもしている ○している ▲ほとんどない ✕ない
あなたの家族は家族のルールを守りたいことを認めていますか？	◎とてもしている ○している ▲ほとんどない ✕ない
あなたの家族は家族の役割を分担していますか？	◎とてもしている ○している ▲ほとんどない ✕ない
あなたの家族は家族の未来や家族の未来の話が共有されていますか？	◎とてもしている ○している ▲ほとんどない ✕ない
あなたの家族はお互いが側にいてくれていることを喜び感謝していますか？	◎とてもしている ○している ▲ほとんどない ✕ない

自己開示の練習は家族から

家族もチーム最低限のルールが必要

相手の時間やモノ、コトの尊重に現れる

役割は心地よい居場所

優しい言葉が心の栄養

思いを共有する

当たり前な日常も有り難いこと



5. 子育て相談の進め方⑤

● 家族の自律ルール

上から4つは基本的な安心して過ごせる家庭づくり、
下の3つは家族が自立して機能していくためにできていると良い要素。

コメント

家族であってもそれぞれ個性の異なるメンバーが集まるチーム。心地よく生活して行く上で共通のルールがある状態は大切。誰かが自分の心地よさのために決めたもの、多すぎるものは守られずストレスになることもあります。

自己開示は親密性の現れ。自立しすぎるよりも頼り合っている状態が家族の信頼関係を生み出します。

家族をコントロールすることなく、思い通りでないことも認めて尊重している状態。人間は自分の立場や見方でしか考えられなくなりがちです。ともすると自分の思い通りしてくれないことをストレスを抱えたりしてしまうことがあります。

家族の中に自分のポジションがあり安心していられる状態。家事分担など現実的な役割だけではなく、「癒し担当」「笑い担当」その存在が家族に認められていることは家を居心地の良い場所にします。

対話・言葉で良い面を認めることを伝えることを意識すること。毎日のように一緒にいる家族だからこそ、あえて言葉で伝えていくことは大切です。「大好き」という言葉一つ言う時に心から言える時と言えない時、自分の心境に気がつくこともあります。

先のことを話すことでお互いの考え方を知ることができていきます。今の問題を話すと結論やゴールを出すことが目的になり、意見の食い違いにとらわれることが多くなりがちです。少し先のことをどう考えているか知ることでお互いの理解が深まります。

当たり前にならず、ありがたさを意識する習慣は家族を永続させていく上で大切な考え方。



5. 子育て相談の進め方⑤

5-3. 家族がお互い尊重し合うために

家族で話合う時間を決める<家族会議>

まずは、1カ月に1回家族全員で時間を決めて集まりましょう。（これを家族会議と呼んでみてください）

<ファミリーカレンダーの使い方>

対象月のカレンダーに会議で決めたことを書き込みます。

1カ月後の会議では、「できたORできなかった」の振り返りではなく前月家族が頑張っていたことを伝え合います。

子育て学協会 ファミリーカレンダー2017

<今月、家族で大事にしたいこと>

3

- ①それぞれが好きなあそびの予定をいれよう！
- ②今月、家族で大事にしたいことを決めよう！
- ③1ヶ月終わったら、それぞれに具体的にありがとうを言おう！

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	今日のありがとう Toお母さん

NPO法人子育て学協会
 〒107-0061 東京都港区北青山1-4-4
 北青山ビル7階
 TEL: 03-6438-9762
 Email: info@kosodategakai.jp

今日のありがとう
To 5人
 今日のありがとう
To 5人
 今日のありがとう
To 5人
 今日のありがとう
Toお父さん

5. 子育て相談の進め方⑤



5-3. 家族がお互い尊重し合うために

家族で話合う時間を決める<家族会議>

家族で決めること

①それぞれが大好きなあそびの予定をいれよう！

- この日は●●ちゃんの好きなあそびの日
- この日はママの好きなあそびの日
- この日はパパの好きなあそびの日

というように、それぞれの好きなことを大切にする時間が家族の笑顔を作ります。

②今月、家族で大事にしたいことを決めよう！

家族の自律ルールです。小さなことでいいと思います。EX)モノを大切に扱う。出来た出来ないを○×付けることが目的ではありません。

家族で気になっていることに一緒に取り組むことで育ち合いましょう！

次の家族会議の日程を決めよう！

1ヶ月後の家族会議の日時を決めておきましょう。

5. 子育て相談の進め方⑤

5-4. ファミメーターを使った面談

シーン① ご挨拶（アイスブレイク）

シーン② 今日の相談目的の確認

シーン③ 子どもの状況の確認とヒアリング

シーン④ ファミメーターの確認とヒアリング

シーン⑤ 次回に向けて取り組んでみる。宿題の設定



60分

※家族会議ができるようになるようにサポート
1回目は信頼の獲得をゴールにしていく



(休憩10分)

5. 子育て相談の進め方⑤



5-5. ロールプレイング

インストラクション

あなたは、CFCとしてファミメーターを利用して相談を担当することになりました。

やり方

3人1組になり、CFC、母親、父親役を1回ずつ担当します。どの順番でその役になるかを決めてください。

○CFC役 = 該当資料の保護者にヒアリングをしてください。

○父親役・母親役 = 該当シートの保護者になりきってください。

時間管理もお願いします。

1人のロープレが終了したら振り返りをします。

まず、CFC役が感想を述べた後、両親役が「両親役をして気がついたこと」

「CFC役へのアドバイス」を振り返りしてください。

※上記を、準備5分（全員で） ロープレ5分、振り返り5分で繰り返します。

5. 子育て相談の進め方⑤

● 子どもの状況

11ヶ月 女の子 <家族構成> パパ (35歳)、ママ (34歳)、姉 (4歳)

○夫婦のコミュニケーション
取れている

○母との関わり・一緒にすること
母親は上の子と関わる時間がほとんどで、下の子とゆっくり接する時間がほとんどない、絵本を読むなど

○父との関わり・一緒にすること
父親も上の子ととの時間がほとんどで、時々抱っこしたり声をかけたりするだけになっている

○兄弟姉妹とのコミュニケーション
取れている

○新しい集団との関わり
すぐに溶け込める

○よく遊ぶ相手
兄弟姉妹 父母、祖父母

小さなものをペットボトルに入れる、ティッシュを出す。とびだす絵本



○気をつけていること
規則正しい生活

○気になっていること
特にありません



自律は水や肥料



自律ルール

決まった時間に起床・起床ができる	自分の着替えを自分で脱ぎかえることができる
決まった時間でも、お風呂に入ることができる	お風呂に立ってお風呂に入ることができる
自分の服が着てある	お風呂を自分で洗い、お風呂に入ることができる
物を大切に扱う	お風呂まで行くこと決めたことはお風呂に入る
「お風呂に入ろう」といわれると、「お風呂に入る」といわれると、お風呂に入る	



(1) 身体的発達	
(2) 精神的発達	
(3) 社会的発達	
(4) 人間関係の発達	
(5) 行動力の発達	
(6) 認知力の発達	

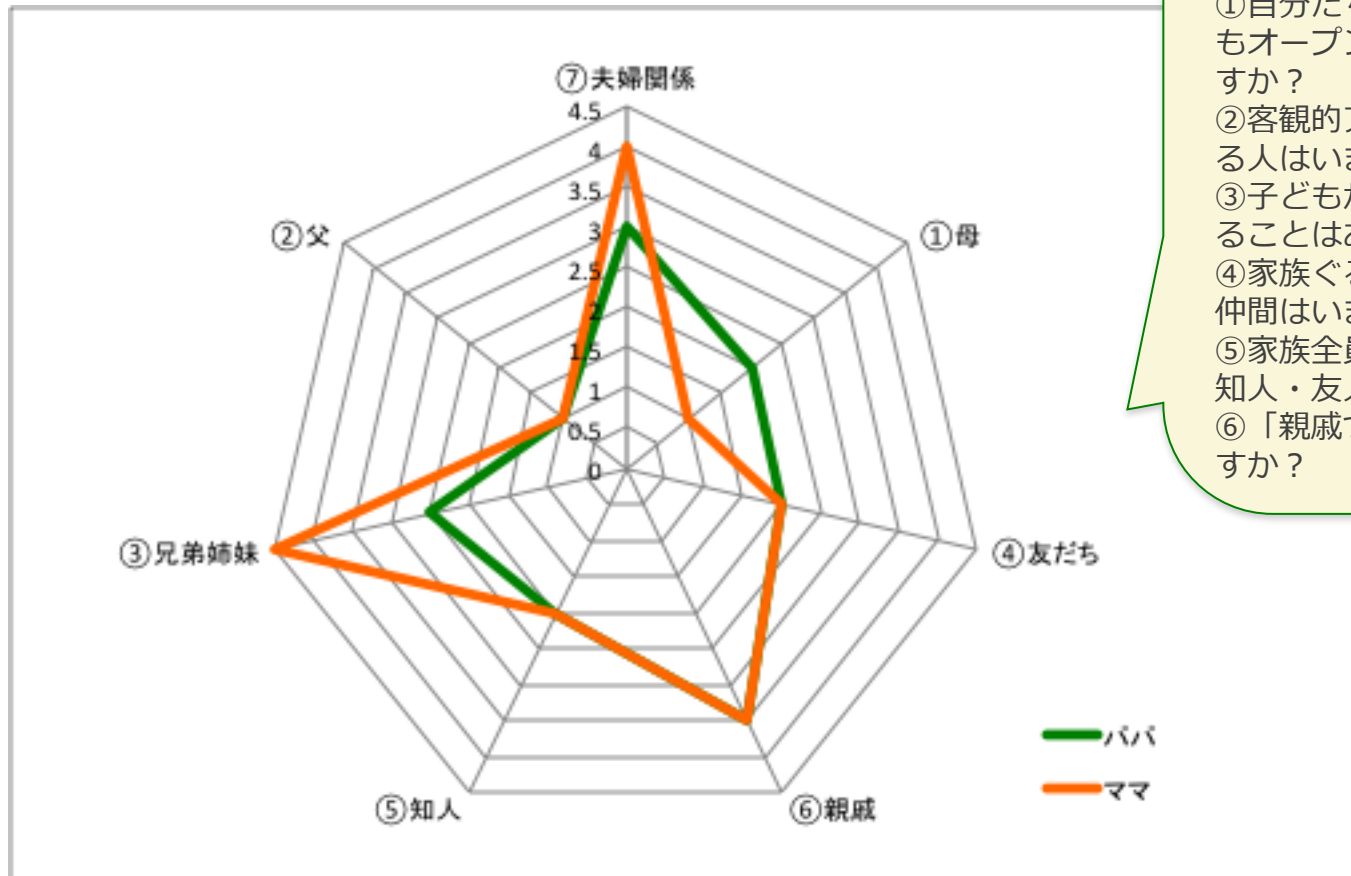
徳性は子どもの個性

良い→健康、あまり動じない、意志が強い笑顔、体が丈夫、チャレンジ精神旺盛

相談したいこと、話したいこと
両親ともに上の子の中心になっていて、下の子との時間が確保できておらずどうすればよいか。

5. 子育て相談の進め方⑤

● 家族の7つのパイプ



＜質問内容＞

- ⑦それぞれの好きなことができる時間は確保できていますか？
- ①自分たちのダメな部分、困った部分もオープンにして相談できる人はいますか？
- ②客観的アドバイスや助言をしてくれる人はいますか？
- ③子どもが所属する組織に家族に関わることはありますか？
- ④家族ぐるみで遊びや時間を共有する仲間はいますか？
- ⑤家族全員の成長を知っていてくれる知人・友人はいますか？
- ⑥「親戚づきあい」のある家族はいますか？

5. 子育て相談の進め方⑤



● 家族の7つのパイプ

問い	コメント
家族それぞれの好きなこと（好きな行動や遊びや趣味）はどんなことですか？	好きなことをすることができていることで、尊重が保たれ安定した状態が作れます。子育て期は短い時間、頻度は少なくなりがちですが、定期的な時間を作る意識を持つことが好ましいです。
それぞれの好きなこと（好きな行動や遊びや趣味）ができる時間は確保できていますか？（夫婦のパイプの役割）	
あなたの家族には自分たちのダメな部分、困った部分もオープンにして相談できる人はいますか？（母親のパイプの役割）	家族のことは中々話にくいこともありますが、見栄やプライドなどに拘らず話することができること。また、その関係ができていない人がいることで、抱え込まずに済む。ストレスの軽減になり問題が深刻化しなくなります。
あなたの家族について、客観的アドバイスや助言をしてくれる人はいますか？（父親のパイプの役割）	少しおせっかいであっても、家族がよくなることに関わろうとしてくれる人がいることで、客観的に家族を考えファミリービルディングできます
子どもが所属する組織（保育園、幼稚園、学校、習い事など）に家族で関わることはありますか？（兄弟のパイプの役割）	子どもの環境上必要な人たちと関係を築き良い状態が築けていることは、子どもが所属している社会の中で育つための環境整備になります。
上記の組織とは関わるのは楽しいですか？（「参加しない」と回答した方以外）	
家族ぐるみで遊びや時間を共有する仲間はいませんか？（友達のパイプの役割）	家族ぐるみで子どもも交え育ち合う仲間がいることで子どもの個性や違いを認めやすくなったり、子どもの頃から経年での自分や家族の成長を知ってくれている人がいることは安心出来る場としても機能します。
家族全員の成長を知っていてくれる知人・友人はいませんか？（知人のパイプの役割）	近所の人、よく行くお店の人、子どもの名前を覚えてくれ年賀状で子どもの成長を楽しみにしてくれる人、深いつながりでなくても認知してくれる人がいることは家族が孤独に感じずに、社会から認められていることにつながります。
「親戚づきあい」のある家族はいませんか？（親戚づきあい：親戚・それに準ずる人と直接会う以外の電話やメールなどの交流も含む）（親戚のパイプの役割）	いざとなった時に互助の作用が働く良好な親戚関係があることは所属がある安心感と、心強さがあります。
上記Bの親戚づきあいは楽しいですか？（「ない」と回答した方以外）	



5. 子育て相談の進め方⑤

● 家族の自律ルール

凡例 4.とでもしている 3.している 2.ほとんどない 1.ない

質問	回答
あなたの家族は家族の中で、生活のリズムやルールを決めて、それを守ろうとしていますか？	ママ: 3, パパ: 2
あなたの家族は家族の中で良いことも悪いこともオープンに話す習慣はありますか？	ママ: 4, パパ: 2
あなたの家族は家族のそれぞれのやりたいことを認めていますか？	ママ: 3, パパ: 2
あなたの家族は家族の中でそれぞれが自分の役割があることを意識していますか？	ママ: 2, パパ: 3
あなたの家族は家族の中でお互いを思いやる言葉を言葉にしていますか？	ママ: 3, パパ: 2
あなたの家族は自分の未来や家族の未来の話をしますか？	ママ: 1, パパ: 2
あなたの家族はお互いが側にいてくれていることを喜び感謝していますか？	ママ: 4, パパ: 3

1 2 3 4

— パパ
— ママ

5. 子育て相談の進め方⑤

● 家族の自律ルール

上から4つは基本的な安心して過ごせる家庭づくり、
下の3つは家族が自立して機能していくためにできていると良い要素。

問い	コメント
あなたの家族は家族の中で、生活のリズムやルールを決めて、それを守ろうとしていますか？	家族であってもそれぞれ個性の異なるメンバーが集まるチーム。心地よく生活して行く上で共通のルールがある状態は大切。誰かが自分の心地よさのために決めたもの、多すぎるものは守られずストレスになることもあります。
あなたの家族は家族の中で良いことも悪いこともオープンに話す習慣はありますか？	自己開示は親密性の現れ。自立しすぎるよりも頼り合っている状態が家族の信頼関係を生み出します。
あなたの家族は家族のそれぞれのやりたいことを認めていますか？	家族をコントロールすることなく、思い通りでないことも認めて尊重している状態。人間は自分の立場や見方でしか考えられなくなりがちです。ともすると自分の思い通りしてくれないことをストレスを抱えたりしてしまうことがあります。
あなたの家族は家族の中でそれぞれが自分の役割があることを意識していますか？	家族の中に自分のポジションがあり安心していられる状態。家事分担など現実的な役割だけではなく、「癒し担当」「笑い担当」その存在が家族に認められていることは家を居心地の良い場所にします。
あなたの家族は家族の中でお互いを思いやる言葉を言葉にしていますか？	対話・言葉で良い面を認めることを伝えることを意識すること。毎日のように一緒にいる家族だからこそ、あえて言葉で伝えていくことは大切です。「大好き」という言葉一つ言う時に心から言える時と言えない時、自分の心境に気がつくこともあります。
あなたの家族は自分の未来や家族の未来の話をしますか？	先のことを話すことでお互いの考え方を知ることができていきます。今の問題を話すと結論やゴールを出すことが目的になり、意見の食い違いにとらわれることが多くなりがちです。少し先のことをどう考えているか知ることでお互いの理解が深まります。
あなたの家族はお互いが側にいてくれることを喜び感謝していますか？	当たり前をせず、ありがたさを意識する習慣は家族を永続させていく上で大切な考え方。

本日のタイムスケジュール



イントロダクション	9:30～ 9:40
1. 家族を脅かす出来事	9:40～11:35
2. 事後課題のロープレ	11:45～12:30
(お昼休憩60分)	
3. 子育て相談の進め方③	13:30～14:00
4. 子育て相談の進め方④	14:00～15:00
5. 子育て相談の進め方⑤	15:00～16:30

まとめ・事後課題・アンケート

※約1時間に一回休憩があります

<振り返り①> 本日のまとめ



5-1. 本日のキーワード

1. 家族を脅かす
出来事

様々な家族に寄り添うために相談者としての知見を広げる

3. 子育て相談
の流れ③

子育てのための家族のルールづくりを支援する

4. 子育て相談
の流れ④

子育てを通し大人も育つ「育ち合う家族づくり」を支援する



お疲れ様でした！

- 次回は 3 / 2 (土) です。
- 修了試験を実施します。

アンケートのご記入をお願いします



- * 提出方法 *
- ・スクショ写真
- ・PDF化したもの
- メールに添付

本日の事前課題をメールにてご提出下さい

- To : info@kosodategaku.jp
- 件名 : アドバンス課題 (フルネーム)